



青年委員会だより



平成 17 年 10 月 1 日 (第 68 号)

(社) 青森県建築士会青森支部青年委員会

「地震を学ぼう！」

講師養成講習会に参加して

9月23日(金)建設会館にて地域貢献活動「地震を学ぼう」の講師養成講座が行われました。(参加者30数名、三八からも参加有り)

なぜ講師養成なのかというと、企画委員会で木造在来工法の住宅を教材として地震に耐える家を知り、考える授業をやってみようという企画があり(11月に青森工業高校予定)、その授業を担う講師の養成なのであります。

他県では既にこういった授業等活動が行われていて、東北工業大学と石巻工業高校から講師の先生をお招きして、どんなふうにも実際授業が行われてきたかを模擬授業的に解説いただきました。授業では木造住宅の耐震診断を平面図等資料を見て行い、実際に個人個人が診断表を作成しながら、途中スジカイ模型を使ったりして理解を深めていきます。

また、高校生に限らず、地域の大人の皆さんにもこの様な防災教育を受けていただくことにより、世代間の交流が図られ「世代継続する地震に強いまちづくり」につながるのとことでした。

さて家に帰ってからさっそく築38年の我が家の耐震診断を試みたところ・・・ガーン! あえて結果は伏せておきます。いまは地震がこないことを祈ります。(なりっちょ)

シリーズ

ピオンテクへの道 - 最終回-

韓国平澤(ピオンテク)市建築士会交流会、いよいよ10月12(水)出発とあいなりました。ピオンテク市長表敬訪問も予定されております。

ここで、青森公立大学のピオンテクからの留学生に少し尋ねてみました。

- ①10月のピオンテクの気候はどう?
----青森の天気と変わらない程度。

- ②ピオンテクと青森の違うところは?
----バスの乗り降り(向こうでは停車駅とまらない...)
- ③ピオンテクでぜひ見て欲しい所は?
----ソヘギョ:世界で8番目にオオキナ橋。韓国では1番。
- ④家はみんなオンドル付なの?
----殆どそう

フレッシュ なお答えありがとうございました。韓国はどんどん近くなってきています。今回参加できなかった方も、そのうち足を運ばることがあるかもしれません。青森の建築士会とピオンテクの交流は始まったばかりです。

10月定例会のご案内

日時 平成17年10月21日(金) 18:30~

場所 中央市民センター 3F研修室(1)

会議室は『まちづくり応援隊』として借りています

議題 1.地震を学ぼう!

連絡先 青森支部事務局まで TEL:017-773-2878

FAX:017-723-7105

E-Mail:recept@aaba.gr.jp

青年委員会の定例会はCPD認定プログラム1単位となります。

※ 単位シールをご希望の方は、確実に出席の連絡をお願いします。ご連絡の無い場合は各自にて(社)青森県建築士会HPよりCPD自己研修バーコード発行システムをご利用ください。なお、各自のログインパスワードは支部事務局までお問い合わせください。
<http://www.aomori-aba.or.jp/>

※ FAXで送信の場合は、下記フォーマットをご利用ください。

青年委員会 10月定例会 10月21日(金)

(出席・欠席)どちらかに○をつけてください

氏名

TEL